



旭中通信

練馬区立旭丘中学校
学校通信 3月特別号
令和3年3月18日発行

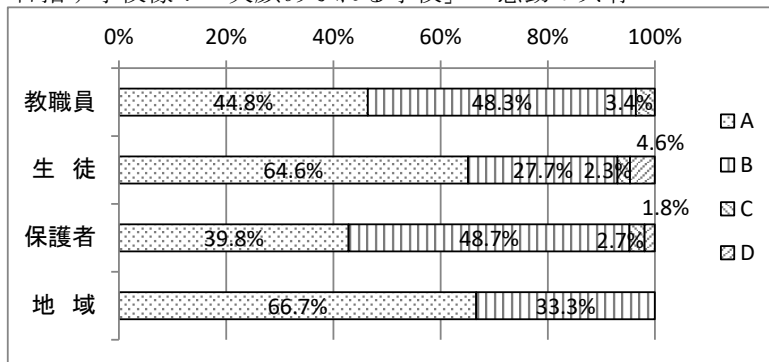
令和2年度 教職員・生徒・保護者・地域代表者による学校評価アンケートまとめ

本校では、今年度の教育活動や目指す学校・生徒・保護者の姿、今年度の学校経営重点目標に沿って、教員21項目、生徒20項目、保護者21項目、地域関係者8項目について、(A:とてもそう思う、B:どちらかといえばそう思う、C:どちらかといえばそう思わない、D:そう思わない)の4段階で11~12月にアンケートを行いました。結果を集計し、評価結果を学校関係者評価委員会において説明し意見を聴取するとともに校内企画調整委員会、各分掌・学年部会で分析を行いました。評価A・Bの項目については次年度も継続した取組を進め、評価C・Dの項目については課題と捉え、具体的な改善策を策定して目標達成に向けて取り組んでまいります。

(※単位は%です。無回答のものがあったため、A~Dの合計は100%にならないものがあります。教職員の回答者の中には、教員以外の生徒指導に直接携わらない学校職員も含まれています。)

① 生徒は、楽しく充実した学校生活を送っている。

目指す学校像：「笑顔あふれる学校」～感動の共有～

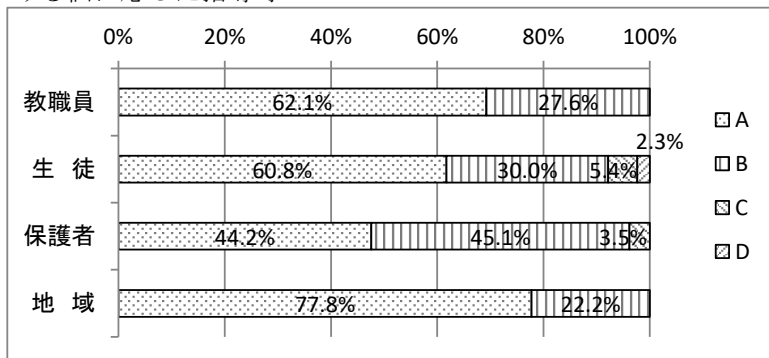


	A	B	C	D
教職員	44.8%	48.3%	3.4%	0.0%
生徒	64.6%	27.7%	2.3%	4.6%
保護者	39.8%	48.7%	2.7%	1.8%
地域	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%

☑生徒自身のAの肯定的回答が多いのが何よりです。教職員、生徒、保護者、地域の四者ともに90%を超える肯定的回答を得られました。

② 旭丘中は、生徒一人一人を大切にされた教育活動を行っている。

主な取組：日常の学習指導・生活指導・進路指導・特別活動における個に応じた指導等



	A	B	C	D
教職員	62.1%	27.6%	0.0%	0.0%
生徒	60.8%	30.0%	5.4%	2.3%
保護者	44.2%	45.1%	3.5%	0.0%
地域	77.8%	22.2%	0.0%	0.0%

☑教員の否定的回答がゼロなのに対して、生徒では7.7%の否定的回答がありました。生徒の悩みに寄り添い、生徒一人一人を大切にせる教育を目指します。

◆ 今後の旭丘中に望むこと① (保護者より)

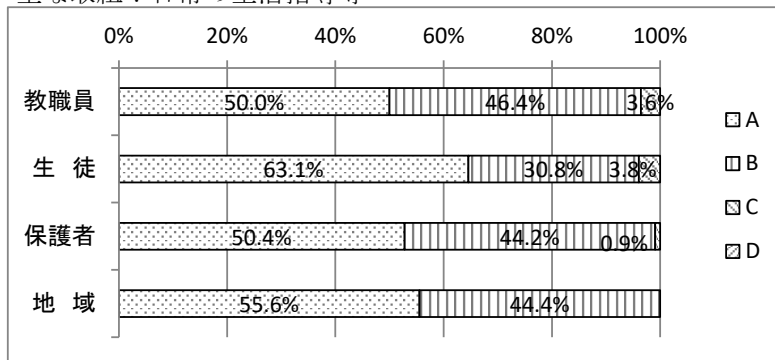
成績が落ち込んで相談してきた生徒に対して、具体的なアドバイスや希望がもてるような前向きな言葉かけをしたり、日ごろのフォローなど小規模校ならではの手厚いご指導をお願いしたい。

入学する生徒が近年、他校に流れている。少人数ならではの取り組みがもつとあるといいと思います。生徒一人一人に目を向けることは大変なことですが、子供に寄り添える中学校になればいいと思います。

☑毎月の「生活アンケート」には、「勉強や家庭での生活、いじめや嫌がらせ等で不安や心配なことがありますか。」「あなたは先生に相談したい悩みごとはありますか。」などの項目を設け、毎月、数人の生徒が相談をもちかけきています。生徒が希望した相談相手(先生)が直ちに面談することで一緒に生徒の悩みごとの解決に当たっています。

③ 生徒は、あいさつや礼儀作法がよくできている。

主な取組：日常の生活指導等

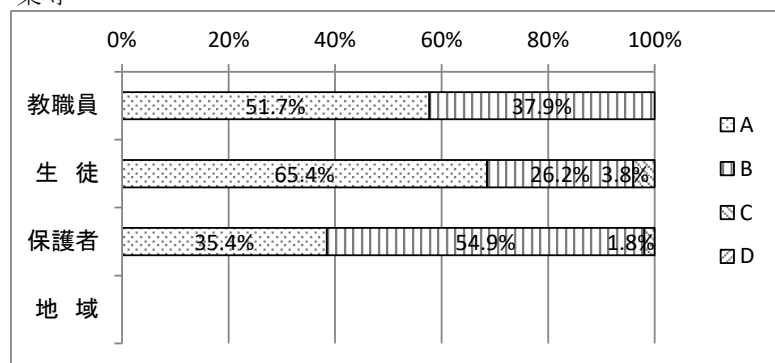


	A	B	C	D
教職員	50.0%	46.4%	3.6%	0.0%
生徒	63.1%	30.8%	3.8%	0.0%
保護者	50.4%	44.2%	0.9%	0.0%
地域	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%

☑コロナ禍において「朝あいさつ運動」などはできませんでしたが、四者すべてで90%以上が肯定的回答でした。継続して、自分から気持ちの良いあいさつができるように取り組んでまいります。

④ 生徒は、友達に優しさや思いやりの心をもって接している。

主な取組：日常の生活指導、命の授業、「特別の教科道徳」の授業等

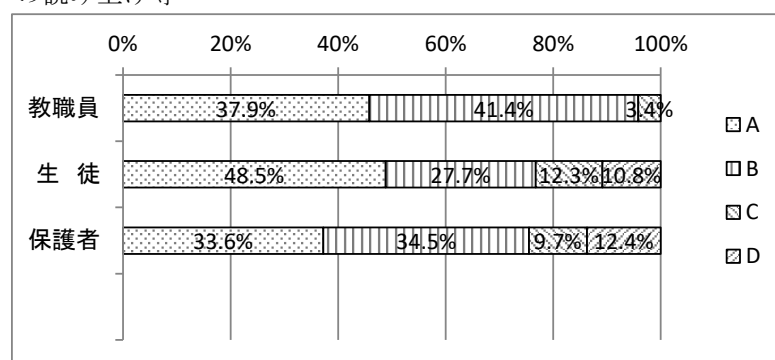


	A	B	C	D
教職員	51.7%	37.9%	0.0%	0.0%
生徒	65.4%	26.2%	3.8%	0.0%
保護者	35.4%	54.9%	1.8%	0.0%
地域				

☑質問3と同様、肯定的回答が90%以上でした。引き続き、全教育活動を通して、人権・道徳教育を推進してまいります。

⑤ 生徒は、給食の時間を楽しみにしている。

主な取組：世界各国・日本各地の献立、給食委員によるメニューの読み上げ等



	A	B	C	D
教職員	37.9%	41.4%	3.4%	0.0%
生徒	48.5%	27.7%	12.3%	10.8%
保護者	33.6%	34.5%	9.7%	12.4%
地域				

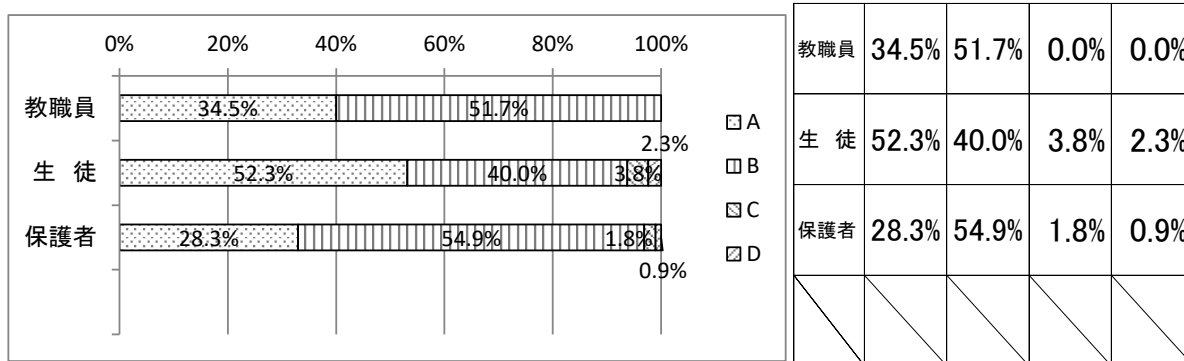
☑20%強の生徒が否定的回答でしたが、その半数以上が1年生です。小学校との差があるというご意見もいただきました。小竹小は区職員による直営給食ですが、旭丘中の給食は(株)藤江に調理委託され、旭丘小で調理しトラックで運んで来ています。三校の栄養士で情報交換をしたり、生徒にモニターになってもらいアンケートをとるなどして検証してまいります。

◆ 今後の旭丘中に望むこと②（保護者より）

給食の魚を使った献立をおいしくしてください。好き嫌いのほとんどなかった子が、給食の魚がおいしくないと学校以外で食べなくなり困っています。

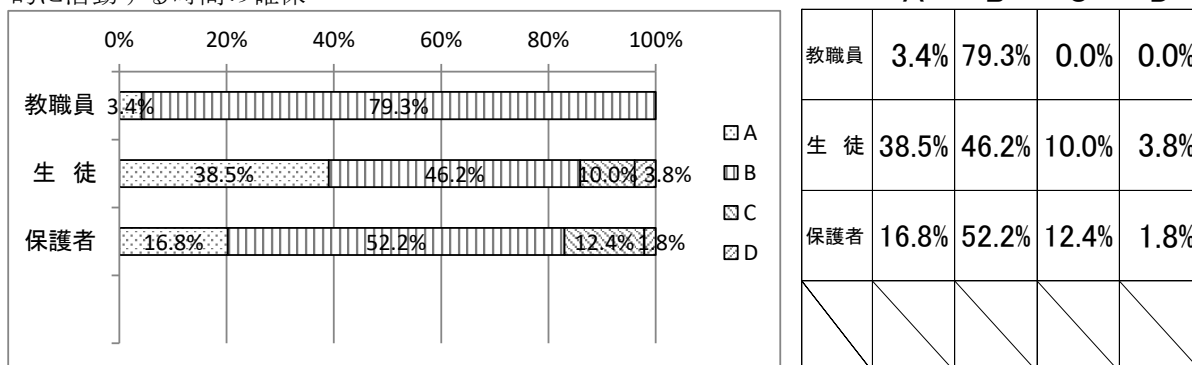
☑小学校より味付けが少しずつ大人向けになってきているかと思えます。調理方法の工夫として、焼き、揚げ、煮、混ぜご飯などにしています。味付けの工夫として、オイマヨ、ちゃんちゃん、から揚げなどをしています。今年度は新たに、こがね焼き、みそチーズ焼きも提供してみました。ほかに、業者（魚屋）と連絡をとり、旬のおススメの魚を使用しています。

- ⑥ 生徒は、授業に集中して、積極的に学習に取り組んでいる。
 主な取組：少人数指導、学力向上支援講師・学習指導サポーター・学校生活支援員からの援助等



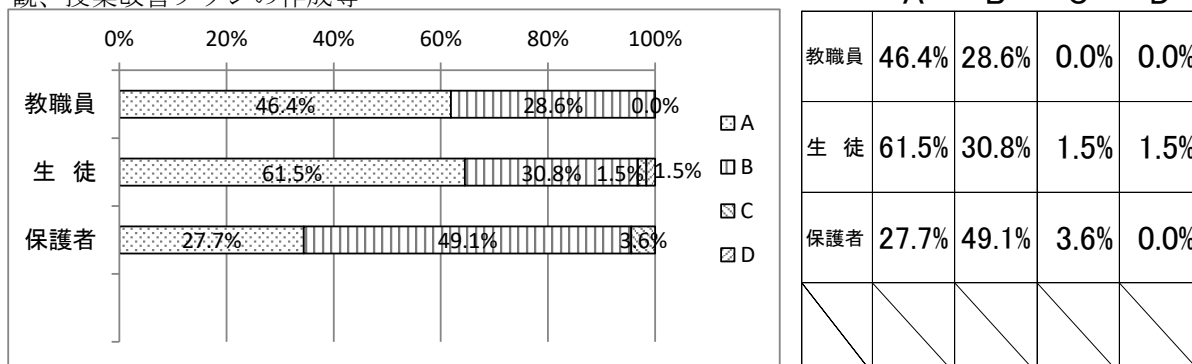
☑教員の否定的回答は昨年度同様ゼロでした。生徒は11.5%→6.1%、保護者は5.7%→2.7%と減少しました。授業でICTを使うのが当たり前となり、今後は、生徒が主体的に学びに向かう授業の工夫と、生徒一人一人に配布されたタブレットの利活用に努めてまいります。

- ⑦ 生徒は、授業内容を十分に理解している。
 主な取組：めあての提示、ふりかえりの時間の設定、生徒が主体的に活動する時間の確保



☑学年による偏りはなく、各学年数名の生徒が授業内容を十分理解できていないと感じています。生徒の教科への興味・関心を高めることが大切ですが、楽しければそれでよいというのではなく、小テストなどをまめに実施し、学習内容が「定着」するように改善を図ります。

- ⑧ 教員は、基礎・基本を重視した授業を行っている。
 主な取組：教材研究・研修、小中一合同での各教科部会・授業参観、授業改善プランの作成等



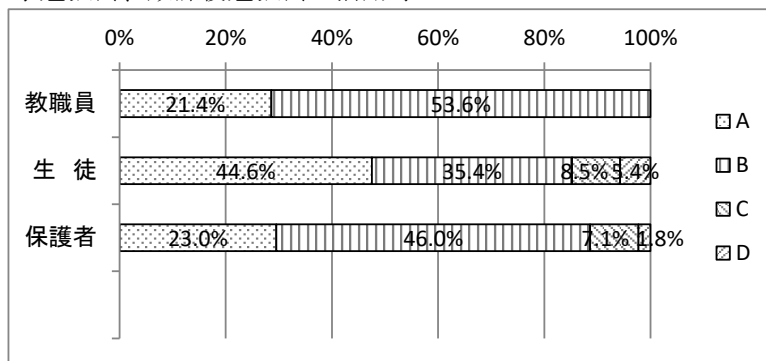
☑授業の最初に「本時のねらい」を明確にし、授業の終わりに「振り返り」を行います。また、学力調査等の分析をして、改善策を策定します。

◆ 今後の旭丘中に望むこと③（保護者より）

新型コロナウイルス拡大時は、学校と自宅の生徒との双方向のオンライン授業を希望します。

☑一人一台のタブレットが配備されましたので、徐々に使用頻度をあげてまいります。1月の仮配布後、本校は、操作に慣れるための持ち帰り、Google Classroomを使った課題の配布、チャット参加、欠席生徒への学活の様子配信等、試行しているところです。持ち帰った際は、ご家庭での管理等よろしくお願ひいたします。

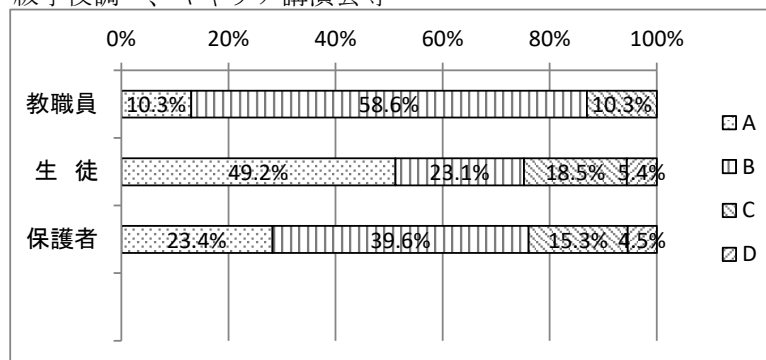
- ⑨ 教員は、授業で、学習意欲を引き出すような工夫ができています。
 主な取組：教材研究・研修、ICT機器の活用、夏期学習教室、数学勉強会、放課後勉強会の活用等



	A	B	C	D
教職員	21.4%	53.6%	0.0%	0.0%
生徒	44.6%	35.4%	8.5%	5.4%
保護者	23.0%	46.0%	7.1%	1.8%

☑教員の否定的回答はゼロに対し、生徒、保護者の否定的回答が高かったです。校長、副校長による授業観察と指導を定期的に行い、また、授業の最後の振り返りの時間を大切に、授業で学んだこと・体験したことを確認、次の時間も継続して学習する気持ちをもたせるように進めてまいります。

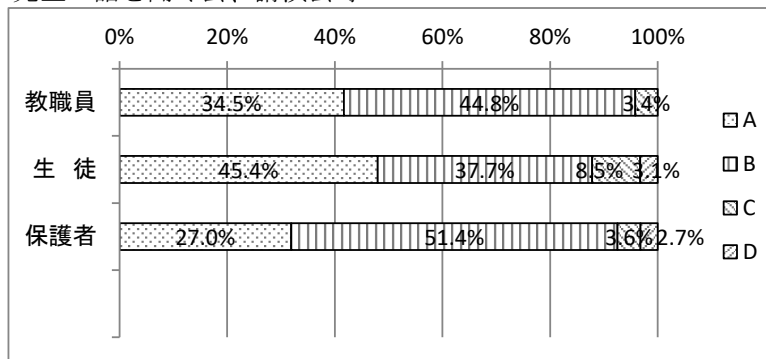
- ⑩ 生徒は、自分の将来の生き方や進路について考えている。
 主な取組：キャリアパスポートの活用、三者面談、職業調べ、上級学校調べ、キャリア講演会等



	A	B	C	D
教職員	10.3%	58.6%	10.3%	0.0%
生徒	49.2%	23.1%	18.5%	5.4%
保護者	23.4%	39.6%	15.3%	4.5%

☑生徒、保護者共に20%前後が否定的回答をしています。3年生の否定的回答はほとんどいありませんでしたが、今年度は職場体験が実施できなかったためか、2年生の否定的回答の数が目立ちました。来年度は、職場体験が中止となった場合の代替案を年度当初から計画してまいります。また、今後もキャリアパスポートを活用してまいります。

- ⑪ 旭丘中では、将来に対する進路指導が丁寧に行われている。
 主な取組：三者面談、職業調べ、上級学校調べ、卒業生や高校の先生の話聞く会、講演会等



	A	B	C	D
教職員	34.5%	44.8%	3.4%	0.0%
生徒	45.4%	37.7%	8.5%	3.1%
保護者	27.0%	51.4%	3.6%	2.7%

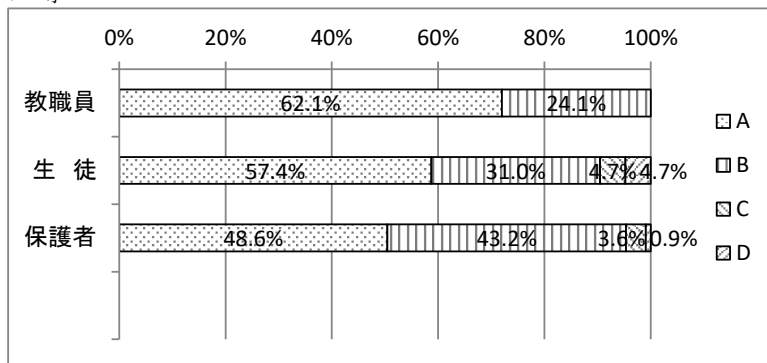
☑保護者の否定的評価は昨年よりも減少しましたが、学年による差はなかったものの生徒については増加してしまいました。学習内容と自分の将来がどう結びついているのか、よりわかりやすく指導してまいります。

◆ 今後の旭丘中に望むこと④（保護者より）

教材が多く、荷物が重すぎるので、学校に少し置かせてほしい。

☑一人一台のタブレットも配布され、持ち帰るべき物の精選も必要と考えています。新年度から柔軟な考えで進めてまいります。

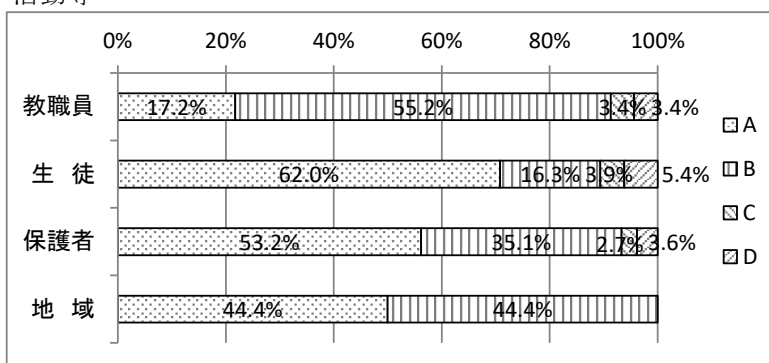
- ⑫ 生徒は、学級活動や学校行事に積極的に参加している。
 主な取組：生徒会役員選挙、生徒会朝礼、運動会、合唱コンクール等



	A	B	C	D
教職員	62.1%	24.1%	0.0%	0.0%
生徒	57.4%	31.0%	4.7%	4.7%
保護者	48.6%	43.2%	3.6%	0.9%

☑新型コロナウイルス感染症のため、臨時休校や行事の縮減、中止が相次ぎ、年間の活動の大幅な変更を余儀なくされました。その中で、運動会では生徒が自ら感染予防に配慮した種目を決めて実施したり、生徒会朝礼で生徒会や専門委員会などが活発に発表する姿が見られました。

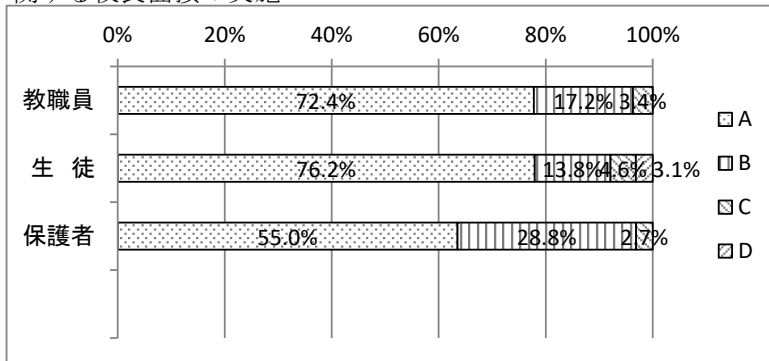
- ⑬ 生徒は、部活動に積極的に参加している。
 主な取組：日常的な部活動、長期休業日・土・日・祝の校外での活動等



	A	B	C	D
教職員	17.2%	55.2%	3.4%	3.4%
生徒	62.0%	16.3%	3.9%	5.4%
保護者	53.2%	35.1%	2.7%	3.6%
地域	44.4%	44.4%	0.0%	0.0%

☑生徒自身のA評価の数値が高いのが何よりです。周りの大人が思っているより生徒自身は積極的に活動しているようです。こちらも緊急事態宣言のため部活動が休止され、生徒のストレスはかなり大きなものになっていると考えています。生徒の状態をよく見ながら、教職員、保護者、地域が連携を図って生徒の見守りや支援をしていく必要があると感じています。

- ⑭ 旭丘中には、教師による体罰や暴言はない。
 主な取組：体罰防止研修、生徒への体罰調査アンケート、体罰に関する校長面接の実施



	A	B	C	D
教職員	72.4%	17.2%	3.4%	0.0%
生徒	76.2%	13.8%	4.6%	3.1%
保護者	55.0%	28.8%	2.7%	0.0%

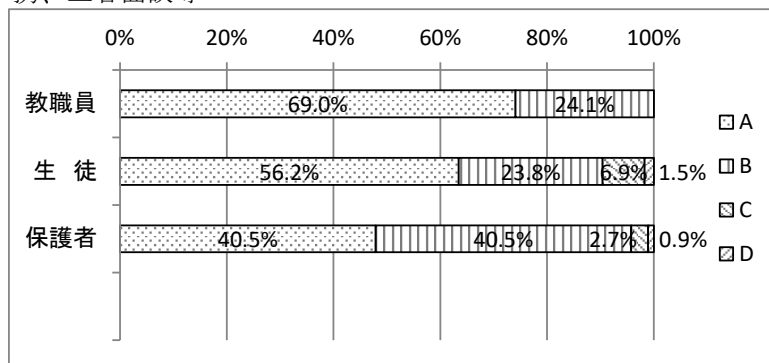
☑体罰調査では「体罰」は報告されていませんが、暴言と取られるような教師の発言や行き過ぎた指導と感じられる場面があったのかもしれませんが。CやD評価はゼロでなければならないと考えています。日常的に研修の機会を設けて、教師の人権感覚の向上を図ってまいります。

◆ 今後の旭丘中に望むこと⑤（保護者より）

教室のエアコンの温度を上げてください。極暖ヒートテックを2枚重ね着しても寒いそうです。

☑冬期期間中の保温についてエアコンの温度設定を高めにして対応しています。1月のガスの使用量は昨年度の2倍に昇っています。また、窓開けが常時できないような寒いときは、30分に一度の換気を行っています。防寒着の着用も認めていますので、各家庭でも工夫してみてください。

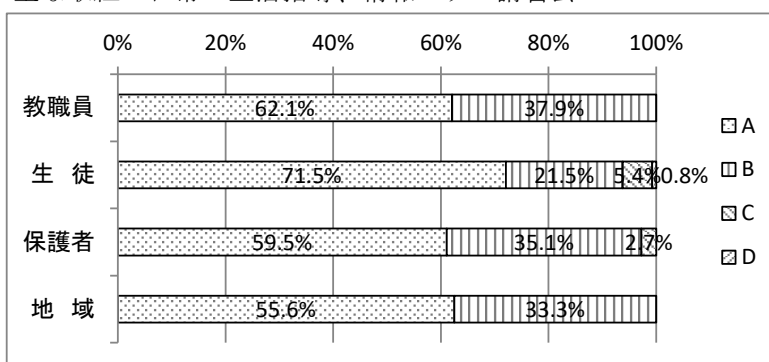
- ⑮ 旭丘中は、生徒の悩みや相談に親身になって応じている。
 主な取組：スクールカウンセラー・心のふれあい相談員との連携、三者面談等



	A	B	C	D
教職員	69.0%	24.1%	0.0%	0.0%
生徒	56.2%	23.8%	6.9%	1.5%
保護者	40.5%	40.5%	2.7%	0.9%

☑教職員は生徒を第一に考え時間をかけて対応しています。コロナ禍において増したストレスが生徒の心に影響を与えていることを念頭におき、今後も生徒や保護者の理解を得られるよう、教職員で共通理解を図りながら努力をしております。

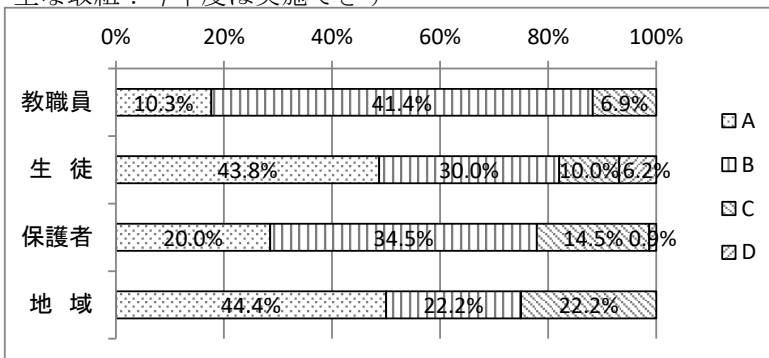
- ⑯ 生徒は、学校や社会で決められたルールを守っている。
 主な取組：日常生活指導、情報モラル講習会



	A	B	C	D
教職員	62.1%	37.9%	0.0%	0.0%
生徒	71.5%	21.5%	5.4%	0.8%
保護者	59.5%	35.1%	2.7%	0.0%
地域	55.6%	33.3%	0.0%	0.0%

☑今年度も生徒会中心にインターネット・SNSルールやいじめ撲滅宣言などの見直しを行いました。生徒自らが自律していく力を付けることで、社会におけるルールの順守にもつながると考えます。なお、今年度は地域の方を対象とした各種講座を公開することができませんでした。

- ⑰ 生徒は、地域社会の一員としての自覚をもっている。
 主な取組：今年度は実施できず



	A	B	C	D
教職員	10.3%	41.4%	6.9%	0.0%
生徒	43.8%	30.0%	10.0%	6.2%
保護者	20.0%	34.5%	14.5%	0.9%
地域	44.4%	22.2%	22.2%	0.0%

☑こちらも今年度はすべての地域行事が中止となりました。職場体験や地域防災訓練、青少年育成桜台地区委員会主催のかると会等、次年度の実施を願うばかりです。また、社会に開かれた教育課程の編成を進め、地域の物的・人的資源を学校教育に取り入れることも進めていきたいと思っております。

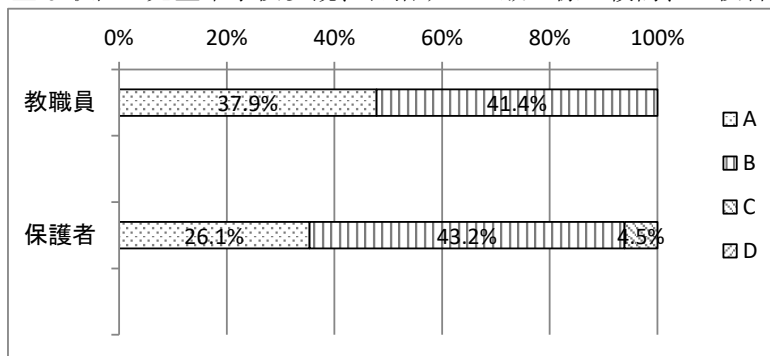
◆ 今後の旭丘中に望むこと⑥（保護者より）

朝会や講演等、人の話を聞く時の全生徒の姿勢がすばらしいいつも思います。

☑今年度は全校生徒が一同に会する機会が激減してしまい、上級生の素晴らしい姿を下級生に見せる場面も少なくなりました。良き伝統を継承できるように機会をとらえて指導してまいります。

- ⑱ 旭丘中は、小学校から中学校への円滑な移行を行うために、小中一貫教育に取り組んでいる。

主な取組：児童中学校参観、目指す15歳の像の検討、三校合同

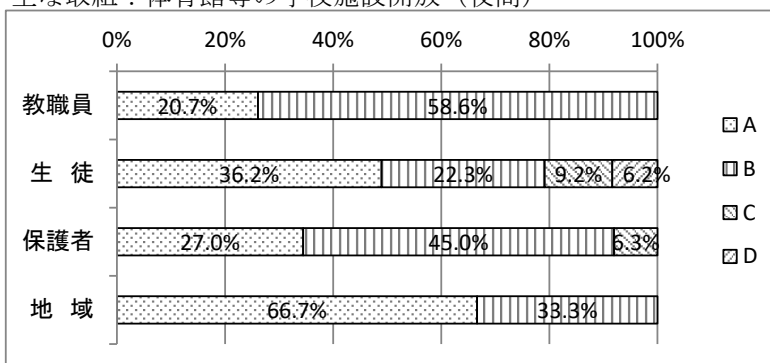


	A	B	C	D
教職員	37.9%	41.4%	0.0%	0.0%
保護者	26.1%	43.2%	4.5%	0.0%

☑小中一貫教育校としての開校はまだしばらく先ですが、来年度の中学1年生が3年生になった夏には小学校の校地に仮設校舎を建てて旭丘小学校との同居生活が始まる予定です。様々な場面において、小中一つの学校という気持ちで取り組んでまいります。今年は交流活動ができませんでした。が、あいさつ運動や生徒会と代表委員会の交流や教職員同士の交流等も企画していきたいと思っております。

- ⑲ 旭丘中は、地域コミュニティの拠点となるよう努力している。

主な取組：体育館等の学校施設開放（夜間）

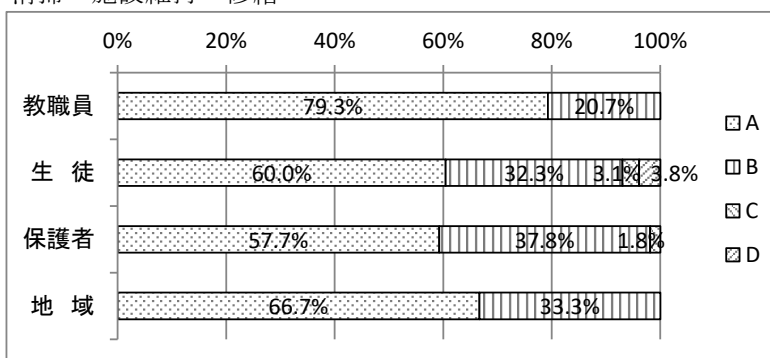


	A	B	C	D
教職員	20.7%	58.6%	0.0%	0.0%
生徒	36.2%	22.3%	9.2%	6.2%
保護者	27.0%	45.0%	6.3%	0.0%
地域	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%

☑今年度は地域防災訓練への参加を取りやめました。来年度はできる形で参加する方向で考えています。例年に近い形での参加を目指してまいります。

- ⑳ 旭丘中の校内や周囲はきれいな状態に保たれている。

主な取組：生徒の日常的な清掃活動、用務業務作業員による日常清掃・施設維持・修繕



	A	B	C	D
教職員	79.3%	20.7%	0.0%	0.0%
生徒	60.0%	32.3%	3.1%	3.8%
保護者	57.7%	37.8%	1.8%	0.0%
地域	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%

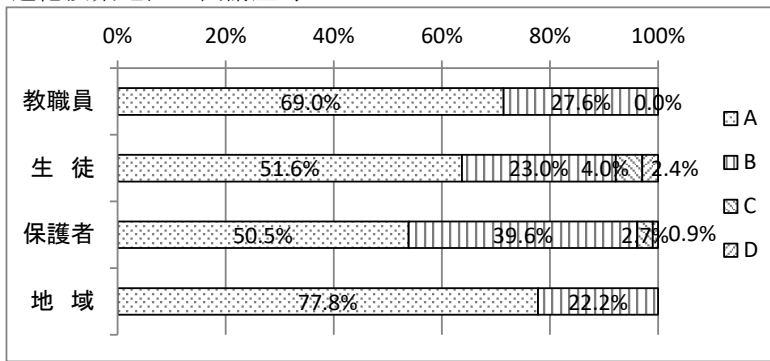
☑生徒は熱心に清掃活動に取り組んでいます。民間委託の（株）プラントの方々にも丁寧な清掃をしていただいています。

◆ 今後の旭丘中に望むこと⑦（保護者より）

学校選択制を利用して他校を希望するのは、部活の少なさも影響しているように感じました。もう少し部活が多くなるといいように思います。

☑教員の定数が学級数で決められているため、部活動の開設数にも影響してしまいます。部活動の数を多くできても、生徒が分散してしまい、チームスポーツ等はチームを組めない状況も生まれます。学校としては現状の数が妥当ではないかと考えています。

- ⑳ 旭丘中は、学校生活の様子をわかりやすく外部に発信している。
 主な取組：学校便り、学校ホームページ、学年便り、学校公開、
 道徳授業地区公開講座等



	A	B	C	D
教職員	69.0%	27.6%	0.0%	0.0%
生徒	51.6%	23.0%	4.0%	2.4%
保護者	50.5%	39.6%	2.7%	0.9%
地域	77.8%	22.2%	0.0%	0.0%

☑学校ホームページの閲覧数は大幅に増えています。（一昨年度 43,360→昨年度60,891→今年度3月17日17時現在 76,370）コンスタントに学校の様子を発信していきたいです。

◆ 今後の旭丘中に望むこと⑧（保護者より）

子供のテストや授業を見た限りでは、英文法を教える時間がないのか、あまり重視していないように思う。テストの点はよくても答案を見ていると危険な間違えが見受けられた。（例:I am is playing tennis などのミス。）いざ英作文を出されたら書けないのでは？と思う。テスト勉強が暗記的だった。（自分の時は文法や英作文があり、鍛えられたと思う。）

☑現在の中学校の英語科の目標は、英語でコミュニケーションを図る資質・能力を育成することとなっています。文法や語彙の知識がどれだけ身に付いているかだけでなく、英語を用いて何ができるようになったかという点を重視しているため、授業でもペアワーク等のコミュニケーション活動やプレゼンテーションのための英文作成等を積極的に行うようにしています。その中で、文法の正確性もおろそかにならないように、生徒自身の気づきを大切にしながら説明をしたり、必要に応じて文法に特化した練習も行ったりしています。また、定期考査等のテストでも単に文法的な知識だけを問うのではなく、場面を設定しその場面で適切な表現ができるかを問うようにしています。

◆ 今後の旭丘中に望むこと⑨（地域より）

近年、生徒の活字離れが進んでいる対策として、朝読書を実行していることは大変すばらしいことと思います。さらに一歩進んで新聞を読む時間を多くいただき、記事を読み何に関心を持ち、どう感じたか等を発展したり議論したりする機会を設けてほしい。

☑新聞紙のコラムの書き写しや時事を取り上げた記事を読むなどの取組を国語科の授業で行っています。3年生では新聞紙の読み比べの授業があり、議論や討論の授業も発達段階に応じた取り入れられています。さらに、新聞での教育活動を深めるという観点では、N I E (Newspaper in Education) を積極的に取り入れ、生徒が読む新聞紙の確保、すぐに手に取り読むことのできる場所の設定などを考えていかなければいけないと感じています。

◆ 今後の旭丘中に望むこと⑩（地域より）

コロナ禍の中、生徒との交流が全くないので、申し訳ございませんがアンケートに答えられません。先生をはじめ、職員の方々、大変なご苦勞の中で日々ご指導いただいていると思います。初めての厳しい環境ですが、子供たちをよろしく願います。

☑今後とも地域の学校となれるよう努力してまいります。次世代の旭丘・小竹地区をつくる人材の育成のため、地域の人的資源や物的資源も学校教育に有効活用させていただきたいと考えています。生徒（2年生）の職場体験先の確保にもご協力いただけると幸いです。地域の皆様には学校の良きパートナーとして、学習・部活動支援などご協力お願いいたします。学校の教育を学校内に閉じることなく、地域社会と連携してまいります。

ア	カテゴリー	数
回 収 ケ ト 数	教職員	29
	生徒	130
	保護者	113
	地域	9

本校の学校教育に対しまして、ご理解、ご協力をいただきまして、ありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

練馬区立旭丘中学校
校長 渡邊 重幸